



# ロードマップの概要

(次世代航空機燃料イニシアティブ報告書)

次世代航空機燃料シンポジウム

2015年7月8日

- I .次世代航空機燃料イニシアティブについて
- II .検討体制ごとの活動経緯
- III .検討結果
  - 1 . 基本認識  
検討の意義、検討結果の位置づけ、航空機燃料の供給を取り巻く制度 等
  - 2 . ロードマップ
  - 3 . 今後の検討課題

資料

## 1. 凡例

- ① 航空機燃料
- ② 従来型航空機燃料
- ③ 次世代航空機燃料
- ④ 代替航空機燃料

## 2. 将来見通し等に関する注意事項

1. 温室効果ガス削減、エネルギー安全保障
2. 海外での導入促進
3. 幅広い関係者の協働による、サプライチェーンの確立
4. サプライチェーン全体の見取り図

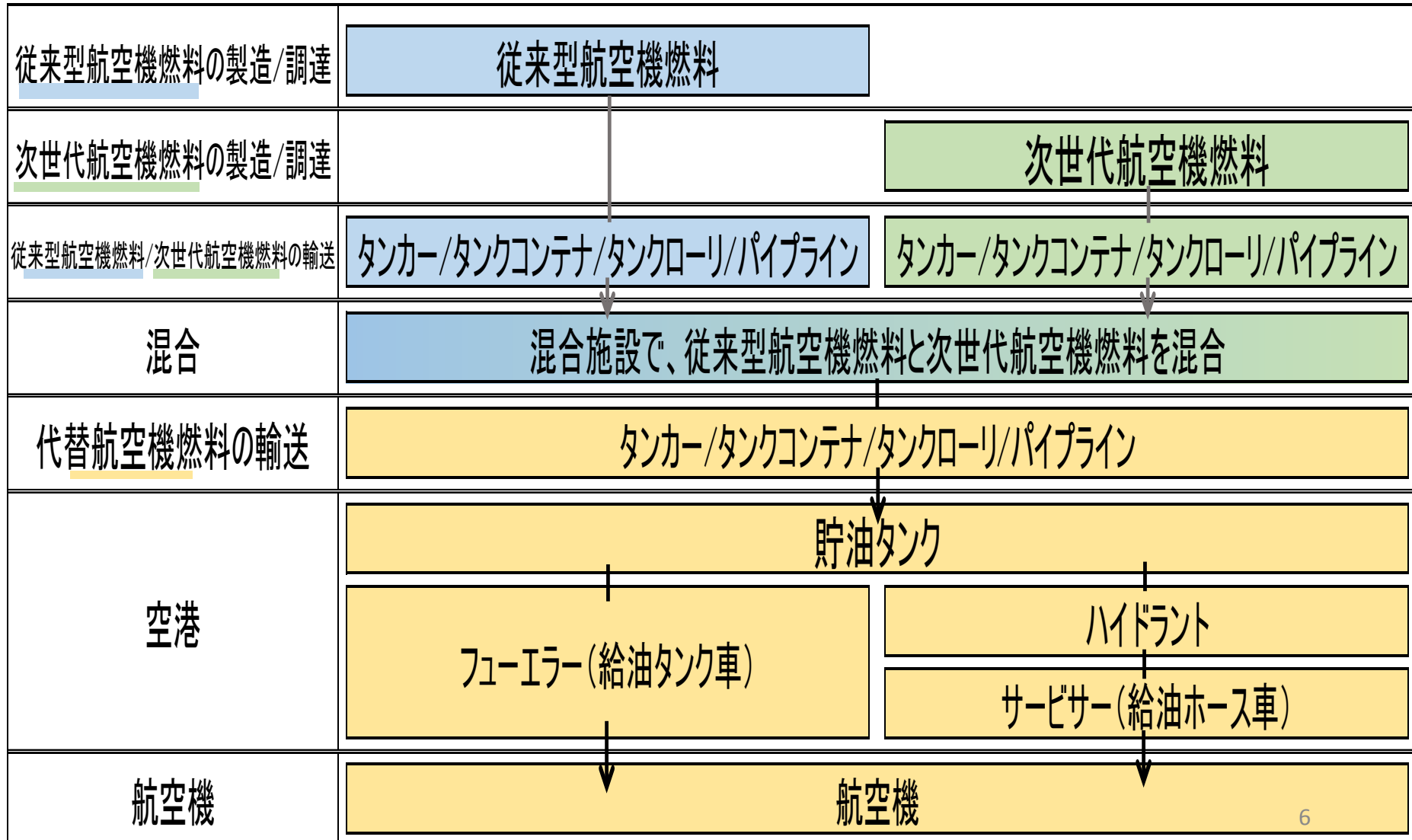


1. 産官学46組織
2. 活動期間：約1年間  
(2014年5月～2015年7月)
3. 4つの分科会での検討



# 航空機燃料の供給を取り巻く制度(1)

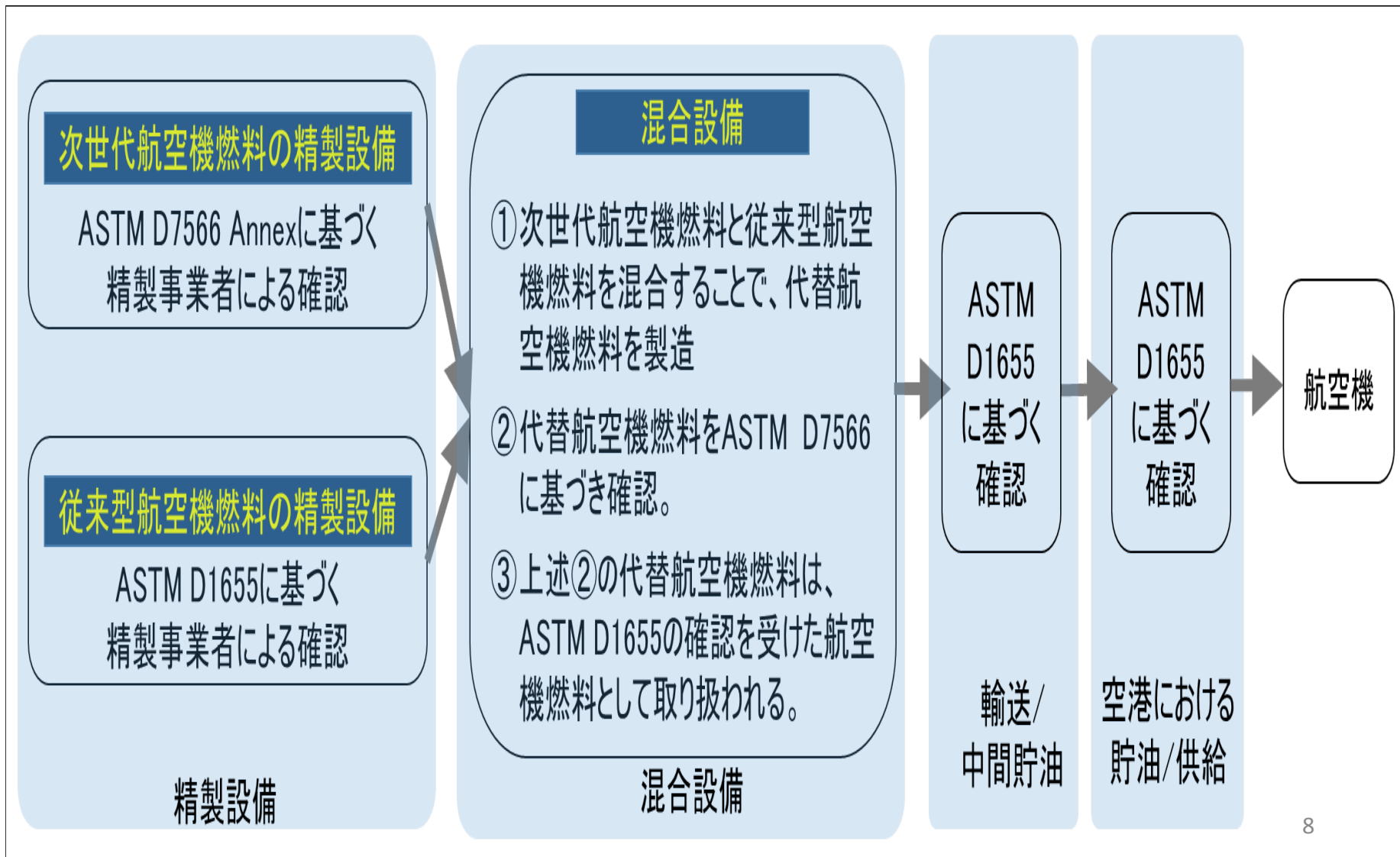
## 次世代航空機燃料のサプライチェーン(報告書P19)



## ASTM規格について

- ASTM D1655 従来型航空機燃料
- ASTM D7566 代替航空機燃料
- ASTM D7566 Annex 次世代航空機燃料
  - ✓ FT SPK (Annex A1)
  - ✓ HEFA SPK (Annex A2)
  - ✓ SIP (Annex A3)
  - ✓ その他、ATJ、High Freeze Point HEFA等

## サプライチェーンにおける航空機燃料の品質管理 (報告書P20)





## 1. 6つの原料

- ① 都市ゴミ
- ② 微細藻類
- ③ 天然油脂
- ④ 廃食用油
- ⑤ 非可食バイオマス
- ⑥ 木質草本系バイオマス

## 2. 2020年度までの次世代航空機燃料の製造と、それ以降の供給量拡大<sup>9</sup>



# 次世代航空機燃料のサプライチェーン確立に向けたロードマップ

年度	次世代航空機燃料の製造							混合、輸送、空港、航空機での取扱い
	(原料→)							
	(ASTM規格→)							
	都市ゴミ	微細藻類	天然油脂	廃食用油	非可食バイオマス	木質草本バイオマス		
	FT-SPK (ATJ*)	HEFA-SPK	HEFA-SPK	HEFA-SPK	(ATJ*)	FT-SPK		
2015	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           次世代航空機燃料、代替航空機燃料の取扱い方法の整備         </div>
2016	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
2017	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
2018	●	↓	↓	↓	●	↓	↓	
2019	↓	↓	●	↓	↓	↓	↓	
2020	↓	●	↓	●	↓	↓	↓	
2021~	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	

(備考)

- プラントプロジェクトの規模は、小規模からラボ、ベンチ、実証、商用の順に大規模となる。ここでは、2021年度以降の規模拡大を想定していることを踏まえ、2020年度までのプロジェクトを実証プロジェクト、2021年度以降を商用プロジェクトと整理した。
- 原料ごとのロードマップは、各分科会の検討結果による。
- ASTM規格のATJについては、2015年5月現在はD7566 Annexに規定されていないが、2015~2016年中にも規定されると見込まれている。

1. 事業推進体制
2. 価格
3. 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて